



東京会工会だより

平成9年2月25日発行 東京会工会事務局 東京都江戸川区中葛西1-38-11(会津電業(株)内)

更なる発展を願って



東京会工会会長

赤津 伸雄
(25年C卒)

新しい春を迎えて、会員の皆様にはますますご健勝に過ごされていることと、お喜び申し上げます。

昨年の六月総会に於いて、八十有余年の伝統ある歴史を継承する身となりました。

私にとって、身にあまる重責ではありますが、優秀な人材にかまわれない就任となったことは唯一の心の支えであり、これからの運営にあたって、勇気と決断の根源になるであろうことと信じます。「長き伝統を運営の基盤とし、且つ、時代の流れに出来る若いエネルギーを加味して更なる発展をはかる」。このことは多くの不安材料をかかえており、場合によっては障害となる問題として今まで論議されてきましたが、多くの先輩方、会員の皆様のご理解をいただき、現在進行中のものを含め、これからは運営の基本としていく所存であります。

より繁栄を目指すには、何が必要なのでしょうか。ふるさとにあつた同窓の青春がこうして東京で再び論理、価値観がどのようにかかわりあえるのでしょうか。

今までの活動の中で、自我を越えた議論と努力には、頭の下がる場は数多く印象に残っておりますが、その効果はあまりにも薄く、幾多の困難が伴う

作業であることを思い知らされているのが実情であります。私達執行部は同窓の青春時代を振り替えるだけの惰性や概念だけで行動し、会員の方々に向かい合っていないかただろうかと。

ここに「発想の転換」と云う言葉がある。私達を取り巻く社会環境がバブル崩壊を期にして、繁栄から不透明の時代に移行し、夢も許されないきびしい生活の中にあつて、自らを追い詰め、それでも良き時代の惰性に翻弄されている人達が多くなり、巷に氾濫するノイローゼ、人間喪失の様相は身近に迫る。感じさえ否定できません。

しかしながら、「危機が好機」、ここに発想の転換の重要な力がある気がしてなりません。危機が大きいときほど好機もまたふくらむと云い切つたら笑われるでしょうか。

現代病とも云える苦渋から逃れることが出来ない世相にあつて、瞬時といえども自らを忘れ得る人がいたとしたら、その人は、明日の活力を創り得る人と云えましょう。どん底から頂点を極めた大岡秀吉がその達人であつたと聞きます。

ここに同窓会の出番があるような気がしてならない。すべてのしがらみから離れ、安らぎと喜びをくみ取れる手法を見つけることは出来ないものでしょうか。芋煮会の参加者が急増している現象は、まさにそれを示唆しております。

「スタートは遊びから」と言い切つたら、濃厚な歴史と伝統をもつ東京会工会の運営手法に一抹の不安がよぎりますが、基本を踏み違えることなく、多くの議論の中で新しい時代感覚を併合して到達しえる明るい展望を信じ、これを行動エネルギーとしていきたいと思ひます。

漫画的と云える今日の私の話は、幾多の苦渋の中で模索しているほんの一例に過ぎません。

更なる発展の願ひは、私達執行部に課せられた責務であることは論をまちませんが、一人よがりやを阻止するためにも、会員の皆様からのご意見を心よりお待ちしております。

東京会工会の発展を祈念



東京会工会前会長
室井忠六
(24年丁卒)

東京会工会の皆様には益々御清祥にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

日頃からの皆様のためまぬご盡力、ご支援に依り、地域社会の発展および会員の親睦を図る目的で、明治四十四年創設されて以来、斬新的発展と会員の拡充、幅広い活動により、伝統と輝かしい歴史を重ねる事に大変な自信と慶びを感じるものであります。

同窓と云う特別な連帯感、常に自負と精神の昂揚に繋がり、自ずと誇りある言動をして母校の外堀を強固にし、名高き会津工業高校の名声を天下に広める事になると思っております。

OB (OLD BOYS) 会は、真にその名の通り縦社会の集いになりがちで、クラス会には出席するが同窓会はどうもと、その出席を渋る傾向あるやに聞こえて居りますが、先輩後輩の関係を覆すこと事は出来ませんが、縦横の隔たりを少なくし、会員の均等化を図るのに欠かせないのが同窓会なのです。

役員各位に於かれては、その意を汲み、種々と親睦の場を設け、本会の目的を遂行して居られることに大いに感謝するところでありませぬ。

これから二十一世紀に向けて、更なる発展を切望する次第であります。

河野元校長を迎えて



相談役
中田宏司
(17年M卒)

平成八年六月二十九日、上野精養軒で開催された東京会工会の総会に九十五才で尚カクシヤクとして老後を謳歌して居られるカッパ先生こと河野幸男元校長先生(昭十四〜二十三年)を郷里の岩手県陸前高田市からお招きしました。

戦中戦後の混乱期にご指導を受けた同窓会員は久方振りに先生と対面が出来、懐古ばなしに花を咲かせました。河野先生は非常にお元気でとても御高齢とは思えない程で、実に澁刺として明快なご挨拶をされたあと室井会長からパールの記念品が贈られて大変喜んで居られました。

翌六月三十日の夜、私達、昭和十七年機械科卒業生有志約十名程でカッパ科長(当時機械科長)を囲む歓迎夕食会を上野不忍の池の近くにある「ふくしま会館」で開催し機械科の建設期にモッコをかついで汗した者同志で語り合うことにしましたが、赤津新会長、諸橋副会長、金子幹事長、荒井君、芳賀君など新役員の諸君が駆けつけ特別参加をしてくれて盛り上がり、カッパ先生はすっかりご機嫌で遅くまで歓談し、会

工に在職したことに感謝をしていただけるなどいい雰囲気でもてなすことが出来ました。又、古い機械科卒の我々も若い役員の諸君と交流を深め意志の疎通が出来たことはとても有意義であり二重の喜びと感じて居ります。

河野元校長先生は、ふくしま会館に一泊され、翌朝、上野駅をあとに無事郷里に帰られました。先生の益々のご長寿を祈願して終わります。



御歳九十五才、河野元校長先生の
カクシヤクたる御挨拶

お願い

平成九年度より年会費を頂くこととなりました。

諸事、出費多大のなか誠にそれいりますが、会の維持、発展のためご協力いただけば幸いです。

年会費

二、〇〇〇円(郵便振込)

後日、振込用紙を御送付致しますので、何卒、宜しくお願い致します。

振込手数料はかかりません。

「東京会工会だより」は、編集委員並びに役員の方々のご協力によりお蔭様で無事発刊の運びとなりました。

しかしながら、財政上、会員全員に配布することが出来ません。貴殿の身近に会員の方が居られましたら、是非、回覧下さいませようお願いします。

東京会工会平成九年度行事予定

- 六月二十八日(土) 総会(上野精養軒)
- 九月 ゴルフコンペ(大利根C)
- 十月十九日(日) 芋煮会 川崎市登戸
- 平成十年一月 役員合同新年会



総会のあらまし



中野 義正
(26年M卒)



平成七年度東京会工会総会は六月二十九日東京上野精養軒に於いて開催されました。当日は天候に恵まれ、午前十時を廻る頃から会員の方々が次々と到着され、受付係りの準備も整わないうちからテンヤワンヤと忙しく立ちまわり、受付を済まされた会員の方々はそれぞれ総会場に参集されました。総会場の各テーブルは先輩、後輩そして同僚とのかたい握手があちこちに見られ、また、旧友との歓談に花が咲き和やかな雰囲気にも包まれていました。

総会は定刻の十二時に司会の岡村幹事の開会の辞によって始まり議事が進められました。

はじめに室井会長の挨拶、引き続き板橋副会長が議長に選ばれ、次の提案議案が審議され満場一致で承認されました。

- 一、会務報告
- 一、平成七年度会計報告及び監査報告
- 一、任期満了に伴う役員改選
- 一、平成八年度事業計画及び予算案
- 一、年会費、その他

平成八年度は、赤津新会長及び金子新幹事長が選出され、新体制のもとに運営されることが承認されました。

次に本日の総会に御来賓としてお迎えしました河野幸男元学校長（在職期間 昭和十八年七月～二十三年十月）のご講話に移りました。話しの中味は割愛させて頂きませんが、九十五才のご高齢でいらしゃるにも拘わらず言葉ははつきり、しかも艶があり全く年齢を感じさせない、かくしやくとした姿には感動した次第です。このあと閉会の挨拶があり、来年再びこの場で元氣にお

逢いできることを誓い、総会は無事終了しました。

暫くして五十嵐副幹事の司会により懇談会に移り、一同、校歌の斉唱を声高らかに歌い、次いで赤津新会長の挨拶、御来賓の紹介、続いて吉田同窓会会長、岩淵東海会工会会長の挨拶のあと祝宴に入りました。祝宴を待つていたかのよう各テーブルは、先輩後輩入り乱れての歓談に花が咲き、思い出話しもつきないまま定刻の十四時三十分が過ぎたため、佐々木相談役の発声によつて中締め、盛会裡に散会しました。

本年参加されなかつた会員の皆様、どうぞ次回の総会には是非参加をいただき、東京会工会発展のため助言をお願いいたしますとともに御来場をたのしみしております。



〔写真説明〕最上段…… 佐々木相談役の中締め。お手を拝借!!
中段…… 御来賓ならびに役員による鏡割り

下 段…… 諸先輩の記念写真。やや緊張されてますね。

母校の現況

福島県立会津工業高校

教頭 小林 憲一

(1) 全国セラミック教育研究会が開催

第32回全国セラミック教育研究会 総会
研究協議会が本校を主催者として、11月23日(木)〜29日(金)の二日間、東山温泉(原産)を会場に開催された。高等学校におけるセラミック教育の振興並びに、会員相互の研修を図ることを目的として、文部省の初等中等教育局職業教育課教科調査官や本県教育委員会教育長、本県教育庁高等学校教育課指導主事先生、社団法人日本セラミック協会その他多くの関係機関より参加があった。

第一日の総会・研究会に続いて、二日は文部省の調査官の先生よりの講話、東京工大の松尾教授の講演、それに(社)日本セラミック協会、教育委員会との合同会議とハードスケジュールではあったが実に内容のある集まりであった。

(2) 本郷分校が生徒募集を停止
本校の本郷分校(夜間定時制)が今年度、平成8年度から生徒募集を停止した。時代の推移、社会の変遷の影響とはいいながら寂しい限りである。三年後は47年の歴史を閉じることになる。

(3) セラミック科にX線回折装置導入

県内の高校では初めてというX線回折装置が導入された。



装置が導入された。この装置は原子にX線をあてて波長の散乱の具合を測定し物質に含まれる成分を判定するものである。

実際にはコンピュータを使ってセラミックに含まれる鉱物や結晶の種類を調べたり、熱を加えながら測定も可能であるから物質が熱によってどう変化するかも調べられるという。高熱超伝導を可能にする特殊なセラミックを発見するには欠かせない装置で、リニアモーターカーや超高速コンピュータへの応用が期待されている。

(4) 大学進学者が急増

平成八年度の大学進学者(短大を含む)が

現役で30名と僅かではあるが増加した。そして、会津大学へは、今年ついに待望の3名合格を実現できた。専門学校への進学は82名であった。

今年度より「大学等志願率向上モデル事業」の指定校になったのを機会に生徒が進学を希望するならば、その自己実現を援助していくシステム作りをもう一度考え直してみたい。

(5) 今年も厳しい就職戦線

十二月四日現在の求人企業数は六八六社(三年度 二五八〇社、四年度 二三八〇社、五年度 一七〇三社、六年度 九九〇社、七年度 七三五社)であり、採用内定者一七五名(会津地区 七九、会津以外の県内 七、県外 七三、縁故 四、自営・家事 三)、公務員内定 九名、大学(推薦)進学内定者二二名(短大 二を含む)専修・専門学校進学内定者 五八名である。

今年の求人状況の特徴は例年に比べ大手企業からの求人数が特に減少(三割減)。全体的に求人数も減少し推薦依頼数も絞っている。新規の中小企業からの求人の増加が目についた。県内地元の求人が昨年に15%減少している。一次試験で求人数を充足し二次募集は激減した。技術系の募集が激減(約六割減)した。今年度は、学力と面接及び欠席日数を重視する傾向が特に見られる。就職希望者は、ほぼ一〇〇%内定を見たが、今後の大学、専門学校進学の実現に期待が集まっている。

(6) インターハイ広島国体でも活躍

本年度のインターハイやポスト国体として第五十一回広島国体秋季大会でも、新体

操、バトミントン、ボクシング、柔道、水泳競技で本校の職員や生徒が活躍した。

(7) 校舎の大規模改造工事が進行中

平成七年度には南一棟の外装の大規模改造工事が終わった。続いて平成八年度と九年度の二ヶ年にわたって、同じ南一棟の内部の大規模改造工事が始まった。進路指導室や四つの教室を移動したり、大会議室が使えなくなったり、電気電子科の実験実習室が使えなくなったり大変な不便をしているが、八年度分は一月二十日に引き渡し完了教室の移動を開始、快適な室内環境のもとで学習活動が出来ることとなります。

(8) 創立百周年記念事業準備委員会設立

平成十四年(二〇〇二年)には本校創設百周年を迎えますがその準備に入っています。

昨年、数度にわたり同窓会役員の方々と発足の打ち合わせの上、十二月十九日「準備委員会」をスタートさせました。

同窓会側から吉田一栄会長、山内清司副会長、梅津正夫副会長、手代木利夫幹事長、若狭春生幹事、学校側からは、小林憲一教頭、柳橋幸生教頭、加藤長生事務長、以下、江花光恭、鈴木長九郎、川田芳彦、本田毅、内藤陸朗、梨子本 傑の先生方で構成しました。年度内には正式に「福島県立会津工業高等学校、創立百周年記念事業実行委員会」をスタートさせるべく、実行委員会会則、記念行事及び記念事業の内容、役員構成などの検討が進んでいます。「一世紀にわたる本校沿革史」といった難事業も論議になっております。ご支援をよろしくお願いいたします。

芋煮会に参加して

35 L 高木 佑

当日は、衆議院議員総選挙の投票日でありましたが、早々と投票をすませ会場の登戸の多摩川河原へとせまじました。初参加のため知り合いがいるか、打ち解けて、会になじめるか等々、不安と心配の境地での参加でしたが、会場に着くやいなや同級生の芳賀君が会費の徴収係をしているではないか、学生時代とは姿かたちは変わってもおもかげは残っている、この瞬間で不安と心配は吹き飛びそしてテーブルに案内され混雑はしてはいましたが快く諸先輩が席をあけていただき同窓生の輪の中へとけ込むことが出来ました事は嬉しく思います。初参加の私達夫婦に氣を使っていただき、先輩の方々からは自分の出身地とか在学中の思い出話等もあり、それはそれは楽しいお話で時のたつのも忘れるほどでした。

又、お芋のおいしさは格別としても、圧巻は昔懐かしい強清水より荒井氏(34K)が毎年取り寄せていると云う饅頭の天ぷら、鯨や烏賊の天ぷら等はよき田舎を思い出すにはこんなに素晴らしいことはありませんでした。楽しいときが過ぎ、メイソインベントのピンゲームが五十嵐昭夫さん(35A)の司会で始まり笑いの渦の中で進行し五十嵐さんの田舎弁だと言葉を聞き、此処は東京ではなく会津にいるような錯覚を

感じるほど素晴らしい演出でありました。最後にはすっかり忘れ去った校歌、応援歌を思いだし「頑張れ！頑張れ！頑張れ！健男児」を大声で力一杯歌い、楽しい一日を過ごしました。会工会の親睦を図り益々の発展を心から念願するものであります。会員の皆様、是非一度参加して下さい。きつと楽しい一日を過ごせることと思いません。



第7回東京会工会ゴルフ会成績表

H6.9.12 大利根カントリークラブ

	NAME	卒・科	OUT	IN	TOTAL	HC	NET	RANK	次回HC
1組	荒井 士郎	34K	69	59	128	36	92	21位	36
	棚木 紹夫	35K	49	45	94	25	69	6位	㊷
	五十嵐昭夫	35A	47	46	93	18	75	11位	18
	加藤 邦男	36K	59	60	119	20	99	22位BB	20
2組	赤津 仲雄	25C	45	46	91	17	74	9位	17
	渡部 喜博	28A	46	50	96	31	65	4位	㊸
	小林 義明	38A	47	41	88	新ペリア11	77	12	16
	国分 賢一	32C	都	合	に	よ	り	欠	席
3組	常木 浩二	23C	57	59	116	26	90	20	26
	金作 等	31E	45	43	88	27	61	優勝	11
	岡村 進	32E	44	49	93	10	83	16位	10
4組	荒井 和栄	40A	55	54	109	36	73	8位	36
	柴山 景介	20K	63	58	121	36	85	19位	36
	岡島 文弘	29C	56	53	109	28	81	15位	28
	小池 清	34T	47	42	89	8	81	14位	8
5組	水上 強	47M	50	43	96	32	64	準優勝	㊹
	目黒 道男	23T	48	47	95	30	65	3位	㊺
	佐藤 要三	28A	51	49	100	16	84	18位	16
	金子 昌輝	32A	54	63	117	34	83	17位	34
6組	鶴川平四郎	21L	50	52	102	新ペリア36	66	5位	㊻
	新田 治夫	24T	54	61	115	36	79	13位	36
	市東 良一	30E	途	中	棄	権			25
	伊藤 孝行	38M	48	45	93	20	73	7位	20
	大矢 隆	31A	47	46	93	19	74	10位	19

※〇印は、HC改定者



第七回 東京会工会ゴルフコンペ

九月十三日名門大利根カントリークラブで例年の五組より一組みを増やし、前第六回大会より新ペリヤ方式のハンデ戦として大熱戦が展開されました。当日は、日頃行いの良い方の集まりのようでした。恵まれた大自然の中で我こそ優勝と思いたいプレッシャーであるが……。しかし、気持ちとプレーは一致せず、アレ！アラ！（ダフリ、テンブラ、シャンク）こんどのホールはと気持ち切り替え慎重にと打つのではあるが……。とうとう最終ホール、そうだやっぱり練習だ！来年は練習してこのコンペに望んであの会長杯カップは俺のものだ！表彰式、懇親会はいつものなごやかさで盛り上がりつつしまいメンバーの常木副会長の大声を出さないでとの注意もなんのその（芋煮会とは違うんだぞ）。常木副会長には本当にご迷惑をおかけしました事をこの紙面をお借りしてお詫びいたしますと共に来年も素晴らしい名門大利根をよろしくお願ひします。（担当幹事 五十嵐 昭夫）

名誉顧問、相談役及び評議委員一覧表

	氏名	〒	住 所	電 話	出 身 地
名誉顧問	15C 井上 真市	275	習志野市東習志野4-12-12	0474(75)1035	会津若松市当麻町
"	24T 室井 忠六	236	横浜市金沢区西柴2-27-4	045(784)0261	田島町
相談役	大13K 鈴木 綱雄	270-01	流山市小金3-147-2 マザアス南柏	0471(76)8711	
"	9 T 佐々木忠平	362	上尾市小泉35-72 三井31-20	048(781)0850	北会津郡門田村(門田町)
"	17M 中田 宏司	273	船橋市藤原町7-34-10	0474(38)5467	塩川町宇仲町
"	20K 青柳 啓治	344	春日部市南中曽根318-204	048(754)7549	会津若松市神指町
"	21L 鶴川平四郎	170	豊島区駒込2-12-6	03(3918)4395	会津若松市大町
"	21K 小野 昭	120	足立区綾瀬3-18-17	03(3628)0236	会津坂下町(八幡村)
評議員	6 C 山浦 徳春	157	世田谷区千歳台1-20-25	03(3482)0884	会津若松市
"	13C 江川 義治	145	大田区東雪谷5-3-6	03(3729)2878	北会津郡高野村(会津若松市)
"	13C 小松 倉蔵	362	上尾市大字小泉36-32 三井34-10	048(781)1303	大沼郡西方村
"	14L 今泉 勲	170	豊島区東池袋2-7-11	03(3983)3835	田村郡飯豊村
"	16C 小林 義隆	241	横浜市旭区希望ヶ丘19	045(363)3616	湯川村勝常
"	16T 五ノ井清一	143	大田区南馬込5-14-23	03(3772)4529	会津若松市(大和町)
"	16T 室井 要	349-01	蓮田市黒浜4537-50	048(746)1364	下郷町(豊成)
"	16T 押山登喜男	151	渋谷区本町3-24	03(3372)0090	会津若松市(桂林寺町)
"	17M 渡部 一恒	246	横浜市瀬谷区南台2-4-1 B11-306	045(301)8845	下郷町(樽原,豊成)
"	17K 林 貞吉	271-01	流山市平方原新田200-25	0471(54)4462	会津若松市(片柳町,材木町)
"	19M 稲村 和夫	229	相模原市淵野辺本町5-21-6	0427(54)3829	会津若松市(七日町)
"	20L 大川原 薫	112	文京区千石4-42-13	03(3941)3328	猪苗代町(月輪)
"	20K 柴山 景介	168	杉並区高円寺南2-51-3	03(3314)2766	会津若松市(当麻町)
"	21K 大竹 武	236	横浜市金沢区西柴2-14-20	045(701)1934	会津坂下町沼越
"	22C 小林 博	228	座間市栗原3093	0462(51)6902	会津高田町高田
"	23T 目黒 道男	374	館林市朝日町23-39	0278(73)0758	会津若松市栄町
"	23C 秋山 勇	214	川崎市多摩区東生田1-23-3	044(933)2921	会津若松市(紺野町)
"	24T 五十嵐 栄	344	春日部市増富243-84	048(752)6186	会津若松市(赤沢)
"	24K 泉 富美男	277	柏市明原1-2-5 ブルーハイツ柏	0471(45)9735	田島町
"	24M 慶徳 一郎	150	渋谷区恵比寿3-43-7-601	03(3446)4996	塩川町(堂島村)
"	24M 児島 正俊	260	千葉市登戸4-17-17	047(241)0079	新鶴村
会 長	25C 赤津 仲雄	124	東京都葛飾区新小岩1-15-8	03(3686)1251	猪苗代町
副 会 長	23C 常木 浩二	115	東京都北区志茂1-18-9	03(3903)1223	河沼郡野沢町
"	23M 諸橋 栄輔	144	東京都大田区東蒲田2-3-19	03(3731)0470	会津高田町
"	25T 板橋 桂	273-01	鎌ヶ谷市南初富4-5-44	0474(44)3072	会津高田町(赤沢村)
幹 事 長	32A 金子 昌輝	277	柏市豊四季224-22	0471(44)0504	会津若松市(寺町)
副幹事長	29C 岡島 文弘	112	東京都文京区白山5-11-11	03(3945)3824	高郷村荻野
"	34K 荒井 士郎	213	川崎市宮前区宮前平1-4-76	044(854)6546	河東町八田
"	35A 五十嵐昭夫	338	浦和市桜田2-22-25	048(862)1679	河東町(熊野堂)
"	36E 堀 雅宏	231	横浜市中区間門町1-19-4	045(623)3564	喜多方市
会計幹事	35L 芳賀 勝義	277	柏市篠籠田1135-104	0471(43)2627	下郷町沼尾
"	47M 水上 強	302	取手市戸頭7-7-22-102	0297(78)3708	猪苗代町
会計監事	26K 関本耀三郎	173	板橋区双葉町25-1	03(3964)0151	会津若松市千石町
"	31A 大矢 隆	338	浦和市大久保領家116-3	048(852)0044	会津若松(堅三日町)
常任幹事	25C 石見 勝雄	253	茅ヶ崎市南湖4-6-21	0467(82)5980	会津坂下町(片門)
"	25C 大腰 久善	194	町田市成瀬2060-15	0427(23)1912	会津若松市(泰)
"	26M 中野 義正	278	野田市七光台381-27	0471(29)5415	会津高田町
"	26M 太田 幸造	274	船橋市飯山満2-659-3	0474(62)4546	会津若松市(大町)
"	26E 管家 忠平	229	相模原市横山3-10-18	0427(54)4825	会津若松市
"	27M 池田 節雄	206	稲城市矢野口55-2	0423(77)0891	会津若松市(老町)
"	27M 田場川善雄	252	藤沢市高倉807	0466(43)1976	塩川町(堂島村)
"	27M 橋本 修	222	横浜市港北区菊名1-12-4	045(401)0139	会津若松市(高野)
"	27C 秋山 利喜	362	埼玉県児玉郡美里町木部451-1	0495(76)4919	会津若松市(馬場)
"	27C 安部 泰司	330	大宮市東大宮3-11-4	048(864)4772	会津若松市(神指)
"	27C 田部 章	183	府中市若松町4-17-7	0423(64)2921	会津坂下町(片門)
"	28A 佐藤 要三	350	川越市石原町2-56-3	0492(24)8399	会津若松市(甲賀町)
"	30E 川島 良夫	362	上尾市中妻5-34-14	048(773)3076	塩川町
"	30E 市東 良一	180	武蔵野市緑町2-3 公団住宅24-403	0422(53)1731	会津坂下(八幡村)
"	32E 岡村 進	194-01	町田市三輪504-1	044(988)0049	猪苗代町(川桁)
"	32E 越後 兼次	229	相模原市大野台3-9-15	0427(54)5161	会津若松市大町
"	33K 玉川 進	300-01	茨城県稲敷郡阿見町荒川本郷1309-9	0298(43)3132	湯川村勝常
"	34T 石綿 弘	273-01	鎌ヶ谷市東道野辺6-8-29-504	0474(44)2562	会津坂下町
"	38M 伊藤 孝行	272-01	市川市新井1-19-20	0473(57)0230	湖南町(郡山)
"	42E 風間 洋治	110	台東区台東1-17-5	03(3832)7040	新鶴村(新屋敷)
"	42E 佐瀬 彰	111	台東区蔵前3-16-6 サンモール蔵前	03(3851)5700	会津若松市
"	42E 田中 健一	346	久喜市久喜764-8	0480(21)6006	会津若松市(泰町,赤井)
"	43E 内川 義則	178	練馬区南大泉2-31-31	03(3923)1579	会津若松市門田町

平成8年度東京会工会総会出席者

日時：平成8年6月29日(土) 場所：上野精養軒

会工同窓会会長	吉田 一栄	手代木幹事長
会工校長	猪狩 次夫	
同窓会事務局	江花 光泰	梨子本 傑
東海会工会会長	岩渕 博	佐々木由正副会長
元校長	河野 幸男	

- | | | | | |
|-------------|-------------|------------|------------|------------|
| T 09 佐々木 忠平 | K 26 関本 耀三郎 | C 26 渡部 柴吉 | M 28 梅宮 清志 | E 30 渡部 一雄 |
| 16 押山 登喜男 | 26 大須賀 登 | 27 布家 敏二 | 28 高梨 高 | 31 鈴木 忠恵 |
| 23 折笠 昭 | 28 本名 和雄 | 27 渡部 安三 | 28 馬場 孝 | 32 岡村 進 |
| 23 目黒 道男 | 33 玉川 進 | 27 秋山 利喜 | 28 木村 豊彦 | 35 若林 仁 |
| 24 室井 忠六 | 33 渡部 善七 | 29 遠藤 篤 | 29 田場川 進 | 36 堀 雅宏 |
| 24 渡部 卓 | 34 荒井 士郎 | 31 秋山 利光 | 29 武藤 正義 | 38 梨子本 紘 |
| 24 新田 治夫 | 34 堀田 耕 | 33 桑原 優 | 29 大竹 恒也 | 38 蒲生 吉夫 |
| 25 板橋 桂 | 47 武藤 政明 | | 29 菊地 勲 | 39 長谷川 俊道 |
| 26 本間 至 | | M 17 二瓶 文吉 | 29 土屋 忠則 | 42 風間 洋治 |
| 27 村岡 司国 | C 13 小松 倉蔵 | 17 須山 安 | 29 佐藤 武 | 42 佐瀬 彰 |
| 34 石綿 宏 | 16 長嶺 秋夫 | 17 渡部 一恒 | 29 中村 公佑 | 42 田中 健一 |
| 34 大島 涼三 | 17 渡部 幸四郎 | 17 中田 宏司 | 29 鈴木 六郎 | 58 飯塚 公彦 |
| 34 五十嵐 勲 | 20 郡司 輝良 | 17 大和田 寛夫 | 29 木崎 健次 | |
| 35 福田 弘司 | 20 木下 繁利 | 17 八木 要 | 29 関根 重雄 | A 25 石原 貞夫 |
| | 23 清野 義治 | 19 稲村 和夫 | 37 五十嵐 和 | 30 鈴木 清 |
| L 20 大川原 薫 | 23 常木 浩二 | 20 穴沢 弘好 | 38 伊藤 孝行 | 30 角田 至啓 |
| 22 鷗川 平四郎 | 23 秋山 勇 | 23 諸橋 栄輔 | 38 菊地 武臣 | 30 渡部 義雄 |
| 35 佐藤 正夫 | 24 佐藤 和男 | 24 児島 正俊 | 38 国分 正明 | 31 酒井 謙三 |
| 25 穴沢 三郎 | 24 坂内 重善 | 24 慶徳 一郎 | 39 古見 四友 | 31 大矢 隆 |
| 25 岡島 文雄 | 24 蓬田 光雄 | 24 渡部 幸男 | 40 江川 竹夫 | 32 金子 昌輝 |
| 35 芳賀 勝義 | 24 萩原 進 | 26 五十嵐 英雄 | | 35 遠藤 克弘 |
| | 25 赤津 仲雄 | 26 木村 孝 | E 26 兼子 昌之 | 35 天野 賢 |
| K 13 小松原 将 | 25 大腰 久善 | 26 中野 義正 | 26 菅家 忠平 | 35 五十嵐 昭夫 |
| 15 山崎 信一 | 25 歌川 春雄 | 26 太田 幸造 | 26 吉田 忠 | 37 五十嵐 徳行 |
| 20 柴山 景介 | 25 石見 勝雄 | 26 三瓶 実 | 28 鎌田 甲七 | 37 細井 章 |
| 20 高橋 民雄 | 25 三浦 正裕 | 27 池田 節雄 | 30 青木 幸平 | 38 小林 義明 |
| 20 青柳 啓治 | 25 甘利 忠雄 | 27 田場川 善雄 | 30 大川原 史郎 | 39 浅井 国明 |
| 20 満澤 和雄 | 26 吉田 実 | 27 吉田 初彦 | 30 高橋 和威 | 43 高橋 富男 |

平成8年度芋煮会出席者

日時：平成8年10月20日(日) 場所：多摩川大黒屋

- | | | | | |
|-------------|------------|------------|---------------------|---------------------|
| T 16 押山 登喜男 | K 34 荒井 士郎 | E 30 渡部 一雄 | M 16 山田 定江 | M 27 大竹 多喜雄 |
| | 34 堀田 耕 | 39 芳賀 進 | 19 稲村 和夫 | 24 飯塚 家思 |
| L 20 大川原 薫 | 47 武藤 政明 | | 20 穴沢 弘好 | 29 鈴木 六郎 |
| 35 高木 佑 | | C 06 山浦 徳春 | 23 諸橋 栄輔 | 38 伊藤 孝行 |
| 35 芳賀 勝義 | E 26 菅家 忠平 | 23 秋山 勇 | 24 慶徳 一郎 | |
| | 26 吉田 忠 | 24 萩原 進 | 24 渡辺 幸男 | A 25 石原 貞夫 |
| K 20 青柳 啓治 | 26 高倉 信雄 | 25 歌川 時雄 | 26 木村 孝 | 25 五十嵐 昭夫 |
| 20 赤羽 恒雄 | 27 田村 万司 | 26 吉田 実 | 24 佐治 信男 | 31 大矢 隆 |
| 20 高橋 民雄 | 28 加藤 正彦 | 27 秋山 利喜 | 27 川島 保 | 32 金子 昌輝 |
| 28 本名 和雄 | 28 湯田 道夫 | 29 岡島 文弘 | 27 田場川 善雄 | |
| 31 川島 八郎 | 30 平宮 健司 | 32 遠藤 啓司 | 27 橋本 修 | |
| 34 近藤 裕司 | 30 市東 良一 | | 27 池田 節雄 | |

出席者51名

発行にあたり

幹事長 32 A 金子昌輝

私が在学中の昭和三十年代には、毎年、佐藤勝次会長当時同窓会長の卒業式等での壇上に立つ姿がみられた。成功した恰幅の良い大先輩として尊敬したものである。

三十二年卒業して数年目、案内状が届き総会へ出てみた。勿論知る人、友としてなく、一人片隅で杯を手にしていた。当時は在校生が多数参加するなど、賑やかだったと記憶している。

爾来四十年間、会は文字通り栄枯盛衰を重ねてきた。佐藤会長から井上真市会長へ、そして、室井忠六会長へと、現在は、赤津仲雄会長のもと新執行部が形成されている。

毎回集合する顔が同じで、ともすれば消滅しかねない会をいつたの様にすれば良いのか。数拾年来の懸案となっており、代々執行部が頭を悩まし続けている所でもある。

会員の中には、やはり会の動向、会員の消息を知りたいという要望が強くあり、会報発行に踏み切りたいが、今回は、資料その他の都合で「おたより」という事で、会

平成7年度東京会工会決算報告

	予 算	実 算	備 考
前期繰越金	209,396	209,396	
収入の部			
総会費(懇親会費含む)	1,100,000	1,002,000	90名
雑収入	130,000	170,000	寄付 105,000 祝儀 65,000
受取利息	6,000	8,232	
芋煮会費	200,000	289,000	72名
役員会合同新年会	200,000	200,000	25名
収入合計	1,636,000	1,669,232	

支出の部			
総会費(懇親会費含む)	900,000	817,768	
通信費	171,000	174,000	
事務用品	25,000	5,000	
地方同窓会参加費	50,000	45,000	
芋煮会	200,000	271,061	
役員会合同新年会	200,000	213,912	
役員会会議室代	60,000	85,185	ふくしま会館
事務費	30,000	30,000	
基金積立		8,076	
翌期へ繰越		19,230	
支出合計	1,636,000	1,669,232	
翌期へ繰越	209,396	228,626	
東京会工会基金	541,851	(さくら銀行定期預金)	

上記の通り報告致します。

平成8年3月31日

会計幹事 芳賀 勝義
水上 強

訃 報

支払う側も面倒で嫌な事だが、徴収する側は、さらに大変な苦労が強いられると思う。しかし、何事もけじめが必要なのである。その所を良く理解され会員の方々に御協力して頂きたい。
会工会の発展と会員方々の益々の発展をお祈り致します。

名誉顧問 8 K 金木 正夫
評 議 員 9 C 千葉 健吉
相 談 役 17 L 福田 満
相 談 役 18 L 大堀 優
東海会工会会長 23 T 岩淵 博
長年、東京会工会発展に尽くされた故人に感謝し、改めて御冥福をお祈り申し上げます。